



## 地方国立大の魅力を知ろう

熊西からの進学も多い地方国立大。受験生が地方国立大学を選ぶ理由は何でしょうか？

地方国立大学に入学した新入生へのアンケート調査では、多くの学生が志望動機として、充実した教育内容、優れた研究実績、私立大学よりも少ない学費負担、就職での有利性などをあげています。

### ＜地方国立大学の「良さ」とは＞

このような地方国立大学の「良さ」を、**山形大学の教育・研究・社会連携の強みと特徴を例に挙げご紹介**します。コロナ禍は人口集中地域の脆弱性を露呈しましたが、豊かな地域文化が育まれた地方都市に立地した国立大学では、学生が落ち着いて勉学に励むことができる安全・安心な修学環境があります。

キャンパスがある山形市、米沢市、鶴岡市はいずれも城下町として発展した長い歴史があり、教育を大切にして学生を温かく見守る風土があります。

大学選びを考える際には、生活の場としての大学の「良さ」にもぜひ注目していただきたいと思います。 → 参考資料

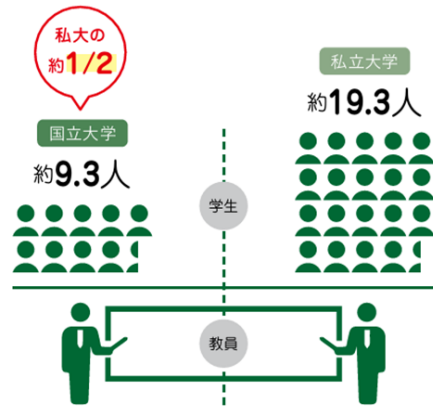
高校生をもつ保護者の皆様へ  
東北の地方国立大学への誘い



### 1 学習環境の利点

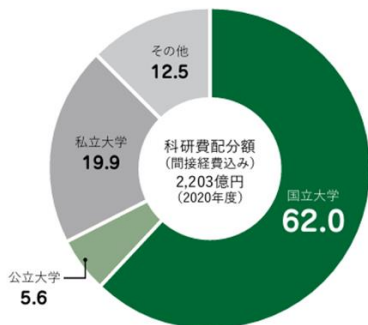
国立大学の魅力は第一に学習環境が恵まれていると言うことです。教員一人あたりの学生数を見ると国立大学は約9.3人に対して私立大学では約19.3人となります(学校基本調査から)。

人数が少ない環境で学問研究できるということは落ち着いた環境になります。学生の質や目標も同質の学生が集うことは、とてもいい環境で学ぶことができます。



### 2 研究費

【大学向け科研費配分額の設置別構成比】(単位:%)



資料:日本学術振興会『科研費の配分結果(文部科学省公表資料)電子ファイル』令和2(2020)年度(2021年3月31日)より作成

研究面について科学研究費補助金の配分額を比較すると国立大学が全体の約62%と私立大学の約20%に比べて圧倒的に多く充実した研究ができます。配分の上位50校中32校が国立大学です。

山形大学は全国で44位、東北では2番目に多い約8億円です。

### 3 大学院進学率

近年、理系の学生は大学院進学を求められることが多いです。国立大学の理系の学生は大学院進学率が一般的に高いことが特徴です。山形大学工学部の学生を例にすると就職した学生が約45%山形大学理工学研究科の大学院に進学する学生が約51%、

他大学の大学院に進学する学生が約4%となります。約55%半数以上の学生が大学院に進学しています。国立大学は、最も重要視されるべき学問研究環境が恵まれているということです。

## 4 授業料

【国立大学と私立大学の令和3年度入学者に係る入学科・授業料】

(単位:円)

	入学科	授業料	4年間合計
国立大学	282,000	535,800	2,425,200
私立大学文系学部	225,651	815,069	3,485,927
私立大学理系学部	251,029	1,136,074	4,795,325
私立大学医歯系学部	1,076,278	2,882,894	12,607,854
私立大学その他学部	254,836	969,074	4,131,132

その他学部は家政、芸術、体育、保健学部、施設整備費などは含まない。  
(文部科学省ホームページから)  
※4年間合計については山形大学にて試算したもの

国立大学の授業料は現在535,800円(標準額)です。これは文系学部、理系学部すべて変わりません。私立大学の学費と比較すると数十万円の差がある場合が多く、実習費などの諸納金を加えるとともに差が広がります。理系学部や医療系はその差がより大きくなります。

## 5 生活面

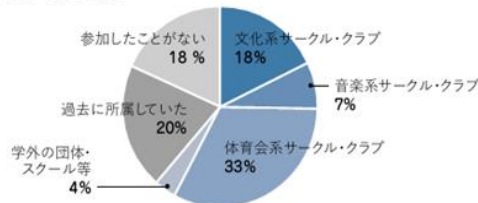
地方国立大学の場合、他の都道府県や都市からの学生が多くなる傾向があるため、1人で生活する学生が多くなります。炊事、洗濯、掃除、そして光熱水費の支払い、インターネットの設定などまで自分で行う必要があります。従って高校生までの生活と違い、みるみるたくましくなる学生が多いようです。

## 6 課外活動(サークルなど)、アルバイトなど

山形大学の学生の多くは、課外活動に参加したり、アルバイトを行ったりしています。自分自身で自由に選択できる中でどのように工夫して生活していくのか、大学では社会人基礎力と言っていますが、4年間で自然にその能力が身に付いていくことになります。24時間自分の時間ですから、授業に遅刻しないところから、自分でその時間をどのように律していくのか、自己責任で行動する習慣も身に付いていきます。

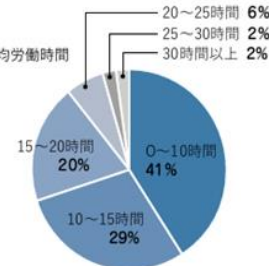
【課外活動(サークルなど)】

■課外活動への参加状況

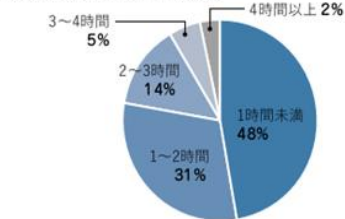


【アルバイト】

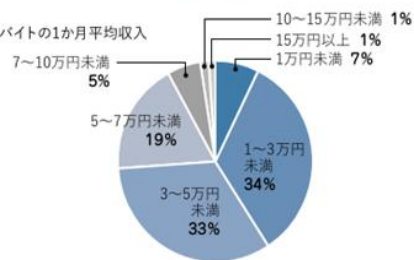
■アルバイトの週平均労働時間



■課外活動に費やす平日の1日平均時間

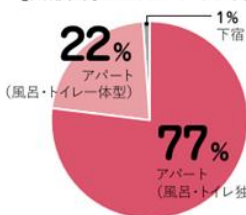


■アルバイトの1か月平均収入



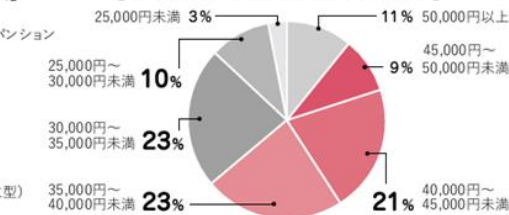
※山形大学学生実態調査より(2019年実施)

【山形大学生のアパートの内訳】



寮生を除いてひとり暮らしをするほとんどの学生がアパートに住んでいますが、食事付きの下宿やマンションに住む学生もいます。

【山形大学生が住む賃貸物件の家賃帯】



アパート費用(月平均)	
家賃	38,200円
敷金	家賃の1～2ヶ月
礼金	家賃の0～1ヶ月
仲介手数料	家賃の0～1ヶ月

光熱水費(月平均)	
電気代	3,300円
水道代	3,100円
ガス代	3,600円
インターネット	約4,000円

※山形大学学生生活協同組合調べ(2021年)

## 7 難易度

一般的に、受験生は難易度で大学の価値を決める傾向があります。地方の国立大学の難易度はその県などの地域の人口に比例する傾向があります。加えて、大学の定員が少なくなれば合格しにくくなります。従って首都圏の大学はその地域の人口が多く加えて地方からの受験生もいますので難易度が高くなる傾向があります。山形県の人口は約107万人で山形大学の学生募集定員が1634人です。首都圏の人口700万人や1000万人の県で、募集定員が山形大学と同じと仮定しても、当然首都圏の大学の方が難易度としては高くなります。

**つまり、難易度と大学の内容が一致しているということはないのです。**

【東北地方と首都圏の国立大学の募集定員の違い】  
(2020年度)

	人口(万人)	大学定員	人口1万人当たりの定員
青森県	126.0	1322	10.49
岩手県	122.1	1030	8.44
宮城県 ※1	228.2	2350	10.30
宮城県 ※2	228.2	2695	11.81
秋田県	97.2	931	9.58
<b>山形県</b>	<b>107.0</b>	<b>1634</b>	<b>15.27</b>
福島県	186.3	945	5.07
栃木県	195.5	904	4.62
埼玉県	739.4	1535	2.08
東京都 ※3	1384.4	3135	2.26
東京都 ※4	1384.4	10017	7.24

宮城県 ※1 東北大学  
 宮城県 ※2 東北大学+宮城教育大学  
 東京都 ※3 東京大学  
 東京都 ※4 東京大学+東京医科歯科大学+東京外国語大学+東京学芸大学+東京農工大学+東京芸術大学+東京工業大学+東京海洋大学+お茶の水女子大学+電気通信大学+一橋大学

## 8 大学入学共通テストのボーダーライン

私立大学の大学入学共通テスト利用選抜の合格目標得点率は、国立大学と比較がしやすい入試制度になります。山形大学と併願関係が強い私立大学のボーダーラインは80%に迫ります。対して山形大学をはじめとする東北の地方国立大学は5教科準備する必要がありますが、低いボーダーラインになっています。5教科勉強することで合格可能性も大きくなるのです。 → 右図は一例です。

【各大学学部の募集単位のボーダーライン平均値】

山形大学	人文社会科学部	69.1	私立 大 学	文学部	73.5
	地域教育文化学部	61.9		法学部	64.2
	理学部	63.3		経済学部	65.8
	医学部医学科	85.0		経営学部	66.7
	医学部看護学科	64.4		工学部	59.1
	工学部	59.5			
農学部	57.8				

国立大学は5教科、私立大学は3教科  
 (2021国立大学は一般選抜前期日程、私立大学は大学入学共通テスト利用選抜。  
 データはベネッセコーポレーションのボーダーラインから。)

## 9 私立大学と国立大学の違い

私立大学の難易度は非常に高い大学も多く、受験生から見るととても難しく感じられる場合も多いと思います。私立大学の一般選抜はほとんどが3教科以下の教科数です。それに対して国立大学の一般選抜は5教科をまんべんなく準備する必要があります。その代わりに、地方国立大学では必要な得点率はそれほど高くありません。ここが国立大学と私立大学の一般選抜の大きな違いです。

## 10 国立大学の倍率

国立大学は倍率が高いという話を良く聞きます。しかし、2021年度入試、一般選抜前期日程の名目倍率は全国平均で2.78倍です。試験当日に欠席する受験生もいますし、大学側も定員以上の合格者も出しますので、実質倍率は2.33倍になります。一般選抜後期日程の名目倍率は全国平均で9.00倍になります。しかしこれらの倍率は出願時点の倍率です。加えて後期日程については前期日程と比較して定員が少なくなるため見かけの倍率は高くなります。しかし、前期日程に合格した受験生は、おおむね後期日程を受験することはありません。河合塾の調査では後期日程欠席率の全国平均は、2021年度入試は62.2%になります。実質倍率は2.67倍となり、前期日程の実質倍率と大きな違いがあるわけではありません。国立大学の入試は後期日程まで頑張ることも大切なのです。(河合塾 kei-Net 大学入試情報を参考に山形大学が集計。)

【2021年度前期日程の名目・実質倍率】

	前期名目倍率	前期実質倍率
弘前大学	2.20	1.76
岩手大学	1.94	1.67
東北大学	2.81	2.35
秋田大学	3.43	2.55
山形大学	2.42	1.97
福島大学	2.94	2.27



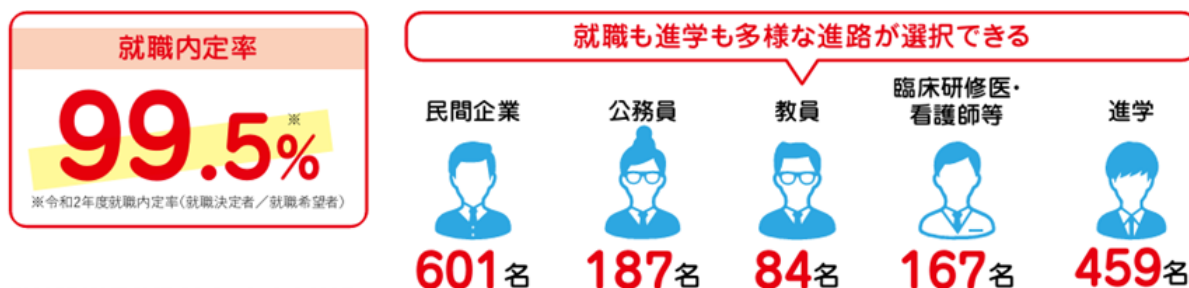
## 11 多様な入試

私立大学は学校推薦型選抜や総合型選抜による入学者の割合は56.5%（2020, 文部科学省ホームページ）になっています。国立大学のこの割合は少ないと思われているようですが、山形大学を例にすると学校推薦型選抜と総合型選抜を加えた定員の割合は26.4%（令和4年度学生募集要項）になっています。秋田大学ではすでに3割以上が学校推薦型選抜や総合型選抜の割合です。受験生の多様な能力を評価する、これらの入試も増加してきていますので積極的にチャレンジしてもらいたいと思います。

## 12 学生の特徴

学生の特徴は皆さんの高校の普通の生徒が集まってきた感じ、と言ってもかまわないと思います。そのくらい普通の高校生が集まって大学生活が行われると思ってください。もちろん様々な高校から集まってくるので、最初は緊張することはあると思いますが、人がいい東北人が中心の集団ですから、遠くから来た学生もすぐに仲良くなることができると思います。山形大学に宮城県からの学生が多いのは、高速バスで仙台駅前から約1時間の通学が可能なのもあります。朝の時間などは約10分ごとにバスが来ます。レジャーや買い物で仙台に行く学生も多くいます。

## 13 就職実績



## 14 社会人基礎力の養成

前に述べたように国立大学の学問研究環境は少人数で落ち着いています。学生はしっかり学ぶことができ鍛えられます。一般選抜では5教科をしっかり学んでいる学生が多く幅広い知識を持ったため企業の採用意欲も高い状況です。大学生の就職活動は面接の重要性が大きいのですが、その前にSPIという基礎学力を測る試験があります。この試験は国語と数学が基本になるのですが、文系でも数学を、理系でも国語を学んでいる国立大学の学生の学力が企業で評価されているのです。また、特に理系の学生の大学院進学率が私立大学と比較して高いこともあり、就職後の自己実現や社会への貢献度も大きくなります。

## 15 親のありがたさ

山形大学の山形県出身者の割合は約25%で、それ以外の都道府県の出身者が寮やアパートでの一人暮らしになります。学食がありますので3食すべて自炊という学生は少ないと思いますが、食事を自分でどうするのか考えていかなければなりません。高校生までは何不自由なく食事をしてきたことを考えると、親のありがたさを痛感する学生がほとんどだと思います。食事だけでなく掃除や洗濯、光熱水費の支払いまで自分で行う必要があります。風邪などの病気の場合は友人関係の必要性も痛感すると思います。親としても実家に帰ってくるたびに人間的な成長を実感すると思います。

